

◆地域保健医療室のご紹介

組織が新しく
なりました。

平成 22 年 10 月 1 日から地域保健医療室の組織が変わりました。



患者様にはご自分の病気と治療を理解した上で、「どのような医療を受けたいのかを意思表示していただくこと」や「今後の生活をどのように調整していくか」など、決定していただくことが多々あります。地域保健医療室は患者様およびご家族様が、「入院中の問題を解決するため」、「医療・福祉の情報収集のため」などにお気軽にご利用いただけます。スタッフ一同、患者様の立場を尊重して、相談・ご支援をさせていただきます。



地域保健医療室担当副院長
看護部長
井上 由美子

部門の紹介

患者支援・入退院調整

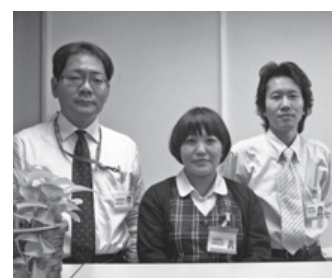


入院に伴う不安や、療養生活上の困難な事柄をお持ちの患者様やご家族様を、看護の面でサポートします。具体的な在宅医療の説明や、地域のケアマネジャー・訪問診療医・訪問看護師等と一緒に、療養生活を整えるお手伝いをいたします。どうぞ相談にお立ち寄り下さい。
(看護師長 遠藤 純子)



病気になると元気な時には予想もしていなかったような生活上の困難が生じることがあります。ソーシャルワーカー（社会福祉士）は患者様やご家族様と共に、そうした問題の解決をお手伝い致します。お気軽にご利用下さい。
(ソーシャルワーカー 杉浦 貴子)

地域医療係



地域医療係では、地域医療機関からの紹介患者様の予約受付、報告書の発送、地域関係機関との連絡調整・ネットワーク作り、地域連携クリニカルパスの推進、院内ボランティアの支援等の業務を行っています。

(係長 浅野 晋一)

今後は、患者様にさらにお気軽にご利用いただけるよう、外来ホールにオープンカウンターを設置する予定です。